

〈学校教育目標〉  
よく学び、たくましく生きる心豊かな児童の育成  
「元気な子 考える子 やさしい子」

総社市立維新小学校  
令和2年9月24日  
第53号

秋分の日（お彼岸）も過ぎて、秋がまた一歩深まった感があります。朝夕は、涼しいくらいに過ごしやすくなりましたが、日中は時折、クーラーのスイッチに手が伸びてしまうほど、まだまだ日差しの強さを感じます。

そういえば、お彼岸の頃に決まって色鮮やかに咲くヒガンバナ（別名：曼珠沙華）がまだ咲いていないことに気が付きます。残暑が厳しいためでしょうか？その季節、その時期を象徴する風物詩が姿を現さないと、寂しい気がするのは私だけでしょうか。お彼岸にお墓参りに行きましたが、例年だと田のあぜ道や墓の周囲に群がって鮮やかに赤色に咲いているヒガンバナを見て、秋の深まりとお彼岸の到来を実感するのですが、今年のお墓参りは、暑さは感じるものの、少し風情に欠けた感じがして残念でした。もう少し涼しくならないと花を咲かせないのでしょうか？

地球温暖化により、季節を感じる人間の感覚にずれが生じています。昔から伝わるその時、その時の風情まで変わってしまうのかと思うと、とても残念でたまりません。

## ヒガンバナ

ヒガンバナ属の多年草。別名は曼珠沙華。（マンジュシャゲ）  
中国原産で、日本全国の道端や田んぼのあぜなどに群生し、秋の彼岸のころに、花茎の先に強く反り返った鮮やかな赤い花だけが咲き、秋の終わりに葉が伸びて夏に枯れるという、多年草としては珍しい性質を持っている。地下の鱗茎（球根）に強い毒性がある有毒植物である。

（Wikipedia より引用）



## 「ふれあい教室」の学校訪問

9月8日、総社市教育支援センター「ふれあい教室」からお二人が訪問してくださいました。センター長の三上啓子先生と派遣登校支援員の高山和成先生です。高山先生には、昨年、一昨年と登校支援で本校もお世話になりました。また、今年度は、「ふれあい教室」のカウンセラーの影山明音先生にお世話になっています。当日は、児童の授業中の様子を見て回られ、維新小の児童の落ち着いた学習ぶりに感心して帰られました。



## 「ボールに慣れよう！」出前授業（昭和中、片岡先生）

9月24日、2校時に出前授業を実施。今回は、昭和中学校から片岡 先生をお招きして、体育館で体づくりのストレッチとバスケットボールを使ったアップの指導をして頂きました。授業を受けたのは5・6年生。昨年は、同時期、総社市学童陸上記録会に備えて、片岡先生に陸上競技の指導をお願いしました。

まずは、片岡先生直伝のストレッチでスタート。体がほぐれたところで、バスケットボールを使って個人やグループで多様な運動をしました。授業後、「バスケットボールは苦手だと思っていたけど、好きになれそうです。」と楽しく運動できて自信がついた感想も聞かれました。片岡先生、ありがとうございました。

